

平成26年度 佐賀市立嘉瀬小学校 学校評価計画

<b>1 学校教育目標</b>	<b>2 本年度の重点目標</b>
ふるさと嘉瀬を愛し、青藍の心を高め、心豊かにたくましく生きる児童の育成	① 豊かな人間性を育む ② 生活習慣、読書習慣の定着 ③ 確かな学力の向上及び教職員の資質向上



**3 目標・評価**

**① 豊かな人間性を育む**

領域	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
教育活動	●心の教育	思いやりの気持ちを持って生活できているか。 子どもたちは元気で気持ちのよいあいさつができたか。	・保護者による評価において、「命を大切にし、思いやりのある豊かな心の教育に取り組んでいる」の評価を90%以上にする。 ・フリー参観デーのアンケートにおいて、「子どもたちのあいさつの様子はよい」の評価を90%以上にする。	・豊かな心育成部を中心に毎月人権教室を行い児童の人権意識を高める。 ・フリー参観デーに「ふれあい道徳」を設定し、日頃の取り組みを保護者や地域に公開する。 ・あいさつ強化月間を設定し、学級ごとに目標を決めて取り組む。
教育活動	●いじめ問題への対応	いじめの早期発見、早期対応ができたか。	・児童アンケートにおいて「友だちとなかよくできた」の評価を90%以上にする。	・毎月1日にいじめアンケートを実施し、児童の状況把握に努め、いじめの早期発見、早期対応に努める。
教育活動	○地域とともに発展する学校	地域連携を柱とした教育活動の実現と広報ができたか。	・保護者による評価において、「地域連携教育に取り組んでいる」の評価を90%以上にする。	・生活科、総合的な学習および教科等の授業へゲストティーチャーを活用する。 ・新聞等への記事の投げ込み、学校だより、学年・学級便り、ホームページ等を活用し活動の様子を保護者や地域に発信する。

**② 生活習慣、読書習慣の定着**

領域	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
教育活動	○読書習慣の定着	子どもたちに望ましい読書習慣が形成できたか。	・80%以上の児童が、100冊認定証をもらう。	・お勧めの本紹介、必読図書選定で読書を楽しむ環境を作り、100冊読んだ児童には認定証を授与する。 ・「家読」デーを毎月実施し、家庭での親子読書を推進する。
教育活動	●健康・体力づくり	子どもたちに望ましい生活習慣が形成できたか。	・毎月1日のノーテレビノーゲームデーの実施率を90%以上にする。	・ノーテレビ・ノーゲームデーを毎月実施し、基本的な生活習慣の定着を図る。

**③ 確かな学力の向上及び教職員の資質向上**

領域	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
教育活動	●学力の向上	基礎学力の向上を図ることができたか。	・児童アンケートにおいて、「授業の内容がわかる」の評価を90%以上にする。 ・保護者による評価において、「学校は学力の向上に取り組んでいる」の評価を90%以上にする。	・算数における児童の実態に応じたTT、少人数指導、個別指導などを計画的に実施する。 ・行事などに関連させ書く活動を工夫する。 ・「家庭学習のすすめ」を作成し、家庭と連携した学習習慣の定着を図る。
学校運営	○教職員の資質向上	授業力向上の研修の充実を図ることができたか。	・担任等全員が研究授業を実施する。 ・初任者研修を全職員の研修の場とする。	・校内研究の計画にそって「伝え合う活動」を取り入れた研究授業を全員がおこなう。 ・全職員が教科主任として初任者研修に関わる。
教育活動	●ICT利活用教育の推進	教職員のICT利活用教育のスキルアップが図れたか。	・週1回以上は電子黒板を活用する。	・教育情報化推進リーダーを中心に電子黒板の使い方の研修をおこない全職員がいつでも使えるようにする。

**本年度の重点目標に含まれない共通評価項目**

領域	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
特定課題	●小学校低学年の学習環境の改善充実	生活習慣・学習習慣の定着を図ることができたか。	・毎日朝食を取る、明るい返事ができる、正しい姿勢で学習できる、宿題を毎日提出する等の目標達成率を90%以上にする。	・「わくわく」を活用し、具体的な目標を設定し、生活習慣・学習習慣について指導する。

●は共通評価項目、○は独自評価項目